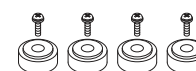
VISK PV-300H スタートアップマニュアル

本書では装置の準備と初期設定の手順を簡易版にして説明しております。
本書ご使用の前には必ず「取扱説明書」を十分理解してから使用してください。
また「安全上のご注意」を必ず読んで正しく使用してください。
取扱説明書は右記URLからダウンロードしてください。 http://www.kcd.co.jp/product/PV-300H.html

① 同梱品の確認

- 本体×1
- スタートアップマニュアル×1（本書）
- 安全上のご注意×1
- ご使用上の注意×1
- 保証書×1
- 電源コード×1（2m）（電源コード抜け止め含む）
- ゴム足×4（ネジ含む）

② 自主放送システムの周辺機器と接続します。

詳細 取扱説明書 2-1

入力信号に適した端子に周辺機器を接続してください。
また番組送出を開始する前に地デジアンテナ線を接続するなど、必ず時刻情報を取得してください。

接続図

各部の名称（正面パネル）

④ 自主放送番組の共同受信設備へのデータ送出

既存の伝送設備に接続して運用する場合は、必ずPV-300Hのエラー表示を確認し、時刻情報取得のエラーがないことを確認してから行なってください。接続されたテレビやチューナーの動作に影響を与える恐れがあります。
この製品と接続した周辺機器の電源を入れ、この製品に自主放送データを（例えば録画機器の再生ボタンを押すなど）入力すると、自主放送番組が共同受信設備に送出され、デジタルテレビで自主放送番組がお楽しみいただけます。

⑤ エラー内容の確認

詳細 取扱説明書 4-1

エラー表示LEDが点灯している場合、下記方法でエラー内容の確認ができます。

通常画面時に「ENTボタン」を長押し（3秒以上）する

【通常画面】
xxx . xxx . xxx . xxx
10/24 12:34 [C23]

▼

▲▼ボタンで[06 ERROR/ALARM]を選択し、▶ボタンを押す

【トップメニュー画面】
TOP MENU
06 ERROR/ALARM

▼

▲▼ボタンで[61 ERROR]を選択し、▶ボタンを押す

【通常画面時】
06 ERROR/ALARM
61 ERROR

▼

エラー内容を確認します

初期設定時に発生するおもなエラー

コード	ログ詳細	内容
C101	時刻補正異常	時刻補正が正しく行なわれなかったとき（NTP, ワンセグ未接続）
C203	VIDEO IN 端子入力断	アナログ選択時、アナログビデオ入力が無いとき
C205	HDMI IN 端子入力断	HDMI入力選択時に、HDMIに入力がないとき
C206	HDMI IN 端子フォーマット異常	HDまたはSDを明示し、HDMI入力を選択しているときにフォーマットに合わない入力があったとき
C242	音声バッファオーバーフロー	音声DSPのデータ受信バッファがオーバーフローしたとき

その他のエラーについては、取扱説明書をご覧ください。

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

●部品の価格には、設置調整・付帯工事費・使用済み商品の引き取り等の費用は含まれておりません。
●仕様及び価格は変更することがありますのでご了承ください。

製品に関するお問い合せは
テクノホライゾングループ
株式会社 中日電子
〒467-0852 名古屋市瑞穂区明前町8番18号
0120-552-509 月曜日～金曜日 9:00～17:00
（土・日・春期・夏期・年末年始・他弊社休業日を除く）
Email:info@kcd.co.jp URL:http://www.kcd.co.jp

取説-11157-0008A

3-1. 装置の起動

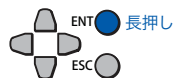
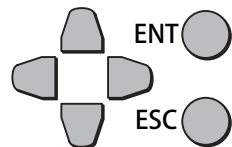
電源を入れ、起動を確認します。

起動すると表示ディスプレイに、
本機のIPアドレス、日付と時刻(通常画面)が表示されます。
【通常画面】
xxx . xxx . xxx . xxx
10/24 12:34 [C23]
※日付と現在時刻は、後の設定で時刻情報を取得することで正しく設定されます。

3-2. メニュー画面を開く

通常画面時に「ENTボタン」を長押し(3秒以上)する。

【通常画面】

「TOP MENU」に表示が変わるとメニュー画面となります。
【トップメニュー画面】
TOP MENU
01 INPUT
※一定時間操作しない場合、通常画面に戻ります

メニュー画面のボタン操作は以下の様におこないます。

	メニュー選択時	設定(値)変更時
▲	項目選択します	カーソル位置の値+1
▼	項目選択します	カーソル位置の値−1
◀	1つ上のメニューへ移動します	カーソル左移動(左端は「1つ上のメニューへ」)
▶	1つ下のメニューへ移動します	カーソル右移動(右端は「移動なし」)
ENT	サブメニューへ移動します	変更設定して1つ上のメニューへ移動します
ESC	トップメニューへ移動します	変更せずトップメニューへ移動します

設定項目の表示内容

トップメニュー	サブメニュー	設定値	説明
01 INPUT 入力設定		V:HDMI A:HDMI	映像・音声:HDMI
		V:ANA A:ANA	映像:アナログ/音声:アナログ
		V:HDMI A:ANA	映像:HDMI/音声:アナログ
02 BROADCAST 放送設定	21 AREA 放送地域識別割り当て選択	Tokyo/Kanagawa/ ・・・/Aomori	→45 ONESEG ch.が 連動して設定されます
	22 B-CASTER ID 地域事業者識別	A(0)/B(1)/・・・/P(15)	複数の場合のみ設定変更
	23 REMOCON KEY リモコンキーID設定	1〜12	TV放送局が未使用のIDを選択
	24 BC FREQUENCY 放送周波数設定	ch.01(93MHz)/・・・	出力チャンネル
03 NETWORK ネットワーク設定	31 IP ADDRESS IP アドレス設定	xxx . xxx . xxx . xxx	複数台のPV-300H、パソコン、 NTPサーバーを使用時に設定
	32 NET MASK サブネットマスク	xxx . xxx . xxx . xxx	
	33 GATEWAY デフォルトゲートウェイ	xxx . xxx . xxx . xxx	
04 DATE 時刻情報の設定	41 ADJUST MODE 時刻取得方法の設定	NTP+ONESEG	必ず時刻情報取得方法を設定し、 取得後に運用
		NTP	
		ONESEG	
	42 NTP IP ADRS1 NTP IPアドレス1	xxx . xxx . xxx . xxx	外付け、またはインターネットで 公開されたNTPサーバーの IPアドレスを入力
	43 NTP IP ADRS2 NTP IPアドレス2	xxx . xxx . xxx . xxx	
	44 NTP IP ADRS3 NTP IPアドレス3	xxx . xxx . xxx . xxx	
	45 ONESEG ch. ワンセグ物理チャンネル	ch.13(473MHz)/・・	21 AREAに連動する
05 RF LEVEL RFレベルの設定		90〜110dBμV	干渉が起こる場合のみ変更
06 ERROR/ALARM エラー・アラームの表示	61 ERROR エラーの表示		表示のみ
	62 ALARM アラームの表示		表示のみ
07 VERSION バージョンの表示		PKG/・・・/FPGA1	表示のみ
08 SERIAL No. 製品の製造番号		00011122	表示のみ

3-3. 入力信号の設定

▲▼ボタンで[01 INPUT]を選択し、▶ボタンを押す

01 INPUT
V:HDMI A:HDMI

▲▼ボタンで設定値を選択する

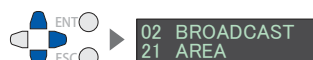
01 INPUT
V:ANA A:ANA

ENT● ボタン押す

→3-4へ

3-4. 設置地域の設定

装置を設置する都道府県、または地域を入力してください。

▲▼ボタンで[02 BROADCAST]を選択し、▶ボタンを押す

▲▼ボタンで[21 AREA]を選択し、▶ボタンを押す

21 AREA
Kanto area

▲▼ボタンで設定値を選択する

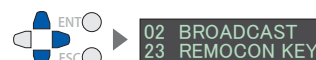
21 AREA
Aichi

→3-5へ

3-5. リモコンキーIDの設定

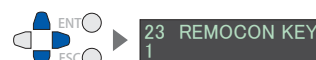
テレビ局が使用していないリモコンキーIDを選択してください。

▲▼ボタンで[02 BROADCAST]を選択し、▶ボタンを押す

02 BROADCAST
23 REMOCON KEY

▲▼ボタンで[23 REMOCON KEY]を選択し、▶ボタンを押す

23 REMOCON KEY
1

▲▼ボタンで設定値を選択する

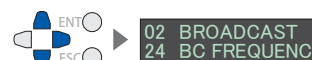
23 REMOCON KEY
4

ENT● ボタン押す

→3-6へ

3-6. 放送周波数の設定

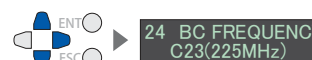
テレビ局が使用していない放送周波数を選択してください。

▲▼ボタンで[02 BROADCAST]を選択し、▶ボタンを押す

02 BROADCAST
24 BC FREQUENCY

▲▼ボタンで[24 BC FREQUENCY]を選択し、▶ボタンを押す

24 BC FREQUENCY
C23(225MHz)

▲▼ボタンで設定値を選択する

24 BC FREQUENCY
ch.40(635MHz)

ENT● ボタン押す

→設定完了
自動で時刻補正されない場合 →3-7へ
RF信号の干渉が起こる場合 →3-8へ

3-7. ワンセグ物理チャンネルの設定

通常は3-2で設定した地域のNHK総合チャンネルに自動で設定されます。
時刻補正がうまくいかない場合のみ、以下の設定を行い、テレビ局の放送周波数に変更してください。

▲▼ボタンで[04 DATE]を選択し、▶ボタンを押す

04 DATE
45 ONESEG ch.

▲▼ボタンで[45 ONESEG ch.]を選択し、▶ボタンを押す

▲▼ボタンで設定値を選択する

45 ONESEG ch.
ch.27(557MHz)

ENT● ボタン押す

3-8. RFレベルの設定

初期設定では105dBμVに設定されています。放送番組の干渉が起こったり、自主放送が上手く映らないなど場合のみ、以下の設定を行います。

▲▼ボタンで[05 RF LEVEL]を選択し、▶ボタンを押す

05 RF LEVEL
90dB μ V

▲▼ボタンで設定値を選択する

05 RF LEVEL
105dB μ V

ENT● ボタン押す